

# SHIKA-CHU IB Journey

鹿追中学校国際バカロレア通信

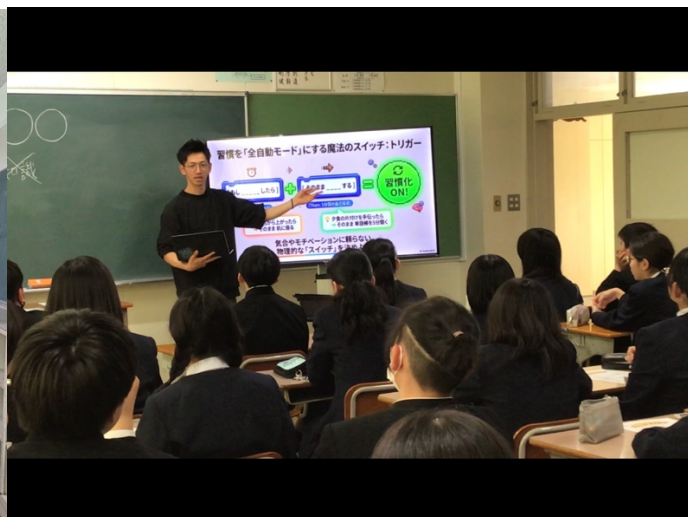


鹿追町立鹿追中学校  
IBCO 奥平 和也  
2026.4.24 Vol.46

## 【中学一年生向け】IB 概要説明①

4月9日、14日と、今年度よりIBサブコーディネイターを務める小島先生より、新1年生の授業でIBの概要について説明いただきました。

「きっと堅苦しくて小難しくて眠くなる話だぞ・・・」と身構えたであろう1年生の予想を覆す楽しい概要説明でした！



中学 1 年生向けに極力噛み砕いた説明ではありますが、大人であっても、特に今年度初めて IB というワードに触れた方などには入門編として最適かなと思いますのでこちらで共有させていただきます。年度初めのお忙しい中かと思いますが、よろしければお時間許す際にぜひご覧ください。**新一年生の聞く姿勢も大変素晴らしいです。「聞く力」のある集団は伸びます！** 今後が楽しみです。

初日は IB の概要説明と学びの習慣化について、2 日目には具体的な部分で総括的評価課題とや評価基準について、ワークショップ形式で体感的に分かりやすく解説していただきました。

1 ⇨ [一年生向け IB 概要説明①](#) & [スライド資料](#)

2 ⇨ [一年生向け IB 概要説明②](#) & [スライド資料](#)

↑それぞれリンクをクリックいただくとご覧いただけます。

## 【保護者向け】IB 概要説明&ワークショップへのお誘い

保護者向けには参観日後の懇談会にて、同じくサブコーディネーターの村井先生から説明いただきました。こちらは「15 分以

内」という制約の中、これからの学びについて要点を絞りつつも、分かりやすくお伝えさせていただきました。前段の小島先生、村井先生と、探究の学びについて「自分の言葉で語れる教員」が年々増えてきており、心強い限りです。

### 3⇒[保護者向け IB 概要説明①](#)

さらに！来週はこれに加えて別途、《IB の学び（探究の学び）についてより詳細にご理解いただくためのワークショップ》を開催させていただきます。私がファシリテートします！

保護者に限らず、地域の大人は誰でも歓迎いたします。席数にはまだまだ余裕がありますので、どうぞお気軽にご参加いただければ幸いです。今回の様子からニーズの有無を見て、今後こうしたワークショップを定期開催していくかどうかについての判断をしていこうと思います。もしかしたらこれが最初で最後になるかもしれません（笑）

お申し込みはこちらのQRまたはURLから↓→



<https://forms.gle/WofEezWbYNZME8Bb7>

締切は一応 24 日（金）としていますが、土日の申し込み、あるいは飛び入り参加も歓迎です！

令和8年4月22日

保護者・地域の皆様

鹿追町立鹿追中学校長

齊藤芳秀

**【再案内】「IBの学びワークショップ」ー 学校と家庭で支える探究への挑戦 ーのご案内**

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

先日ご案内いたしました「IBの学びワークショップ」につきまして、まだお席に余裕がございますため、改めてご案内申し上げます。本校が挑戦している国際バカロレア (IB) MYP の手法を取り入れた「探究的な学び」について、「実はよくわからない…」と感じている方も多いのではないのでしょうか。IBの知識は一切不要です。お茶飲み話に参加するようなお気持ちで、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

**【開催概要】**

日程: 4月27日(月)

時間: より多くの保護者の皆様にご参加いただけるよう、今回は2部構成といたしました。どちらも同一の内容です。どちらかご都合の良い時間帯をお選びください

- 第1部(午後の部): 13:00 ~ 14:00
- 第2部(夜の部) : 18:00 ~ 19:00

会場: 鹿追中学校 1A 教室(参加人数等により変更あり)

対象: 本校保護者の皆様及び探究的な学びにご関心のある地域の皆様

**【ワークショップ内容】** ※内容については当日までに柔軟に変更する場合があります。

1. IBって何? 「探究」と「受験」は両立するの?
  - VUCAの時代に求められるスキルとは? 日本の学習指導要領が目指すものと、IBの学びの共通点について。
  - 近年の高校・大学入試の傾向分析から、従来型の教育では得点の伸ばしにくい「思考力・判断力・表現力」の育て方についてお話しします。
2. わが子の探究心を育む「魔法の声かけ」ワークショップ
  - 家庭は最高の学び場です。子どもが「自分で考える力(ATLスキル)」を伸ばすための、ちょっとした声かけのコツをグループワークで楽しく体験します。
3. Q&A: MYPコーディネーターが答える「ここが知りたい! IB」
  - 評価の仕組みや家庭学習の進め方など、皆様の不安や疑問に直接お答えします。

**【お申し込み方法】** 以下のQRコード、またはリンクより4月24日(金)までにお申し込みください。当日参加できない保護者の方からもフォーム内で質問を募集しています。

<https://forms.gle/WofEezWbYNZME8Bb7>

4. ご不明な点などございましたら、担当までご連絡いただきますようお願いいたします。



お問い合わせ先 担当 奥平  
電話 0156-66-3704

最後までご覧いただき、ありがとうございました。

バックナンバー2024	概要
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.1</a></p> <p>↑クリックするとアクセスできます。</p>	<p>この通信の趣旨や<b>国際バカロレアとは何か?</b>について書いています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.2</a></p>	<p>年度当初に行った生徒向けの IB オリエンテーションについて書いています。<b>当日の動画や資料も見られます。</b></p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.3</a></p>	<p>こちらは保護者向けの IB オリエンテーションと、同日行われた<b>参観授業（国語）をIB視点で解説</b>しています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.4</a></p>	<p>参観授業紹介第二弾です。理科の授業の内容を<b>《概念》</b>と絡めて書いています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.5</a></p>	<p>参観授業紹介ラストです。社会と保健体育の授業の内容から<b>《IBで知識の定着にかける時間が減る問題》</b>に対する工夫について紹介しています。</p>
<p><a href="#">鹿中 IB 通信NO.6</a></p>	<p>IB教育の大きな柱である<b>ATLスキルと10の学習者像</b>とはどういったものかについて、<b>道徳の授業実践</b>を元に解説しています。</p>

<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,7</u></a></p>	<p>十勝毎日新聞の記事になったというお話と、1学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,8</u></a></p>	<p>子どもたちが「<b>総括的評価課題</b>」に取り組む様子の紹介と、2学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,9</u></a></p>	<p>「<b>SA</b>」「<b>CP</b>」についての説明の前段としてのお話と、3学年の Unit1 総括的評価課題の概要一覧を紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,10</u></a></p>	<p>「<b>SA</b>」についての具体的な説明や生徒たちの夏休みの宿題について書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,11</u></a></p>	<p>「<b>コンサルタント訪問</b>」についての説明や面談に向けての生徒や保護者のみなさまとのやりとりについて書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,12</u></a></p>	<p>「<b>コンサルタント訪問</b>」の実際の中身と主に生徒たちの面談での応答について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,13</u></a></p>	<p>「<b>文化祭と日常の学びの繋がり</b>」について書いています。《前編》</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,14</u></a></p>	<p>「<b>文化祭と日常の学びの繋がり</b>」について書いています。《後編》</p>

<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,15</u></a></p>	<p>「コミュニティプロジェクト」についての説明と発表会の告知をしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,16</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,17</u></a></p>	<p>保護者懇談会の中身と生徒の総括的評価課題の成果物について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,18</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」の内容と目的について紹介しています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,19</u></a></p>	<p>2学年の総合的な学習の時間「未来への提案」の発表会のお知らせをしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,20</u></a></p>	<p>「未来への提案」の発表会の動画と、「総合的な学習の時間と各教科学びの繋がり」について書いています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,21</u></a></p>	<p>「自分探究プロジェクト」の実践のひとつについてのご紹介と関係するイベントの告知をしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,22</u></a></p>	<p>IBに関するPTA保護者のみなさまとの座談会の模様についてご紹介をしています。</p>
<p><a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,23</u></a></p>	<p>コンサルティング終了と認定に関しての取組について書いています。</p>

<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,24</a>	実際に鹿追中学校が認定されたらどうなるのかについて書いています。
--------------------------------	----------------------------------

バックナンバー2025	概要
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,25</a>	この通信の主旨や既習事項のリサイクルについて書いています。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,26</a>	2025 年度の IB 概要説明（生徒向け）の模様について書いています。当日の資料や動画もご覧いただけます。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,27</a>	本校生徒の活躍の一コマと、6月から始動する総合的な学習の時間「自分探究プロジェクト」と「コミュニティプロジェクト」について書いています。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,28</a>	「体育祭」の改革と、修学旅行発表会のお知らせについて書いています。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,29</a>	2025 年度 Unit 1 の各教科総括的評価課題の概要について紹介しています。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,30</a>	「目指す生徒像」について書いています。
<a href="#">鹿中 IB 通信 NO,31</a>	「瓜幕中学校の視察」について書いています。

<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,32</u></a>	IB の保護者向けワークショップのご案内について書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,33</u></a>	日々の取組の様子について、写真でダイジェストにお届けしています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,34</u></a>	日々の取組の様子について、写真でダイジェスト第二弾です。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,35</u></a>	授業の中で探究のサイクルを実践していくことのメリットの一つについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,36</u></a>	鹿追町立図書館での IB の取組と探究の町として発展していくためのキーポイントについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,37</u></a>	探究の町として発展していくためのキーポイントとして都留文科大学との交流について。そして IB 教育実習生の視点から見た本校の様子について書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,38</u></a>	本校生徒のクラウドファンディングへの挑戦について、また多方面に渡る生徒の活躍ぶりについて紹介しています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,39</u></a>	コミュニティプロジェクト（CP）報告会のご案内と、各グループのプロジェクトタイトルについて紹介しています。

<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,40</u></a>	全体懇談会の中身と、1-2学年の保護者の皆様にご覧いただいた IB の学びを経た生徒の姿について書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,41</u></a>	本校の正式な IB 認定のご報告と、IB 導入が決まってから3年間の歩みについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,42</u></a>	文科省で記者会見をしてきたことについて書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,43</u></a>	IB の学びと家庭学習、生活習慣の関係性について書いています。
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,44</u></a>	IB の学びを3年間経験した卒業生の成長した姿と、その成長を支えたものについての考察を書いています。

バックナンバー2026	<b>概要</b>
<a href="#"><u>鹿中 IB 通信 NO,45</u></a>	新年度の挨拶と IB は要するにこういうものです。ということを書いています。